

【試合結果】

男子 第2試合													
日時	平成29年4月15日(土) 10:20 ~												
会場	千歳市スポーツセンター Aコート												
結果	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="text-align: center; width: 30%;"> <b>港川</b>  <small>沖縄</small> </td> <td style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</td> <td style="text-align: center; width: 30%;"> <b>旭川緑が丘</b>  <small>道2位</small> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">55</td> <td></td> <td style="text-align: center;">39</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">                     18 - 4                      9 - 13                      10 - 8                      18 - 14                      OT                 </td> <td></td> </tr> </table>	<b>港川</b> <small>沖縄</small>	}	<b>旭川緑が丘</b> <small>道2位</small>	55		39		}			18 - 4 9 - 13 10 - 8 18 - 14 OT	
<b>港川</b> <small>沖縄</small>	}	<b>旭川緑が丘</b> <small>道2位</small>											
55		39											
	}												
	18 - 4 9 - 13 10 - 8 18 - 14 OT												

第10回北海道カップ中学生バスケットボール大会



【ボックススコア】

港川		沖縄						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
4	名城 伶真	DNP						
5	小渡 宏次朗	×	6	0	3	0	6	0
6	花城 怜翼	×	6	0	2	2	1	1
7	金岡 篤矢	×	3	1	0	0	2	1
8	仲間 音生	/	1	0	0	1	2	0
9	嘉数 宜喬	×	8	0	4	0	4	0
10	新里 陽昂	/	1	0	0	1	1	0
11	玉城 浩志	/	0	0	0	0	0	0
12	棚原 雄斗	/	0	0	0	0	1	0
13	津波 恭哉	DNP						
14	仲間 勝春	/	0	0	0	0	0	0
15	又吉 篤秀	DNP						
16	高良 翔夢	/	0	0	0	0	0	0
17		DNP						
18	ボーグ 健	×	30	0	13	4	12	3
HC	大見謝 匡							
合計			55	1	22	8	29	5

旭川緑が丘		道2位						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
4	前野 和敬	×	6	0	3	0	3	1
5	高島 祥汰	×	2	0	1	0	3	2
6	鹿又 允綺	×	2	0	1	0	2	0
7	蠣崎 将	×	21	1	9	0	6	3
8	山下 歩輝	/	0	0	0	0	0	0
9	松浦 太陽	/	2	0	1	0	1	1
10	小島 佑馬	DNP						
11	山近 亜門	DNP						
12	相坂 彰人	DNP						
13	齊藤 蒼万	×	4	0	2	0	5	3
14	及川 隼	/	2	0	1	0	3	0
15	石川 綾信	DNP						
16	茂木 勇哉	DNP						
17	綿谷 怜凪仁	DNP						
18	吉崎 晃生	DNP						
HC	長谷川 猛							
合計			39	1	18	0	23	10

出場 ×:スターター /:途中出場 DNP:出場なし  
 得点 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー

【戦評】

全国大会開催地から出場の港川中学校⑤⑥⑦⑨⑩、決戦大会2位の旭川緑ヶ丘中学校④⑤⑥⑦⑬でのスタート。  
 第1ピリオド 両チーム積極的にオフェンスを仕掛ける中、先制したのは港川、⑨のバックドアカット、ファーストブレイク、⑦の3ポイントなど多彩なオフェンスで得点を重ねる。緑ヶ丘は、⑦を中心にオフェンスを仕掛けるが得点が伸びない。2-11緑ヶ丘タイムアウト、その後、緑ヶ丘④のジャンプシュートで得点を取り返す。その後、港川が⑩の力強い1on1で得点を伸ばし、18-4港川リード。  
 第2ピリオド 先制したのは緑ヶ丘、⑦が港川⑩をアウトサイドに出し、アウトサイドからの1on1で反撃を開始する。港川は、⑩のインサイドプレーを中心に、どの選手もポストシールをし、スピントーンやステップインシュートで、得点を上げていく。15-27で緑ヶ丘タイムアウト。その後、緑ヶ丘⑦のタップシュートが決まり、27-17、点差は詰まるものの港川リードで後半へ  
 第3ピリオド 港川⑩の壁のようなシールから、鋭くしなやかな動きでディフェンスを翻弄し残り5分 36-19とリードを広げていく。緑ヶ丘も⑦のスピード感のある1on1で食い下がる。ピリオド後半、緑ヶ丘⑤ミドルシュート、⑦の1on1が決まり、37-25で第4ピリオドへ  
 第4ピリオド 両チームの動きが良くなる。⑩の連続得点、⑤のジャンプシュートや⑥の1on1で突き放しにかかる。緑ヶ丘も持ち味のアウトサイドシュートやトランディションからのオフェンスが決まりだし、得点が動くが、最後は、落ち着いたゲーム運びで、港川が勝利を取めた。